



SW シリーズ
LCD モニタ
ユーザー ガイド



著作権

Copyright © 2015 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

電源についての安全対策



モニタが最高の性能で動作するよう、また、モニタをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。

- AC プラグは、AC 電源から取り外すことができます。
- 電源コードは、プラグ着脱可能な装置では電源停止デバイスとして機能します。電源コンセントは、本装置の近くに設置され、すぐに利用できる状態になっている必要があります。
- 本製品は、ラベルのマークに示されている電源のタイプで動作させる必要があります。利用可能な電源のタイプが不明の場合は、取扱店または地域の電気会社にお問い合わせください。
- 電源コードは必ず本製品に付属の物を使用してください、同梱した電源コードセットは本機以外の電気機器で使用できません。

お手入れと清掃

- お手入れ・清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニタの電源コードをはずしてください。LCD モニタの表面を、けば立ちのない非研磨性の布でふきます。液体、エアゾール、ガラスクリーナは使用しないでください。
- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニタは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が提供されている場所に設置してください。
- 本製品内に異物を押し込んだり、液体をこぼしたりしないようにしてください。

安全のために

- 本書の指示に従わない場合は、保証が適用されなくなる場合があります。適切に使用しなければ、保証が無効となります。安全に関する指示は、本製品付属のアクセサリについても適用されます。
- 製品出荷時に提供されていないソフトウェア、パーツ、および本来同梱されていないアクセサリを使用した結果、問題（データの消失またはシステムの不具合）が生じた場合は、お客様ご自身の責任となります。
- 電気ショックや火災などの危険性がありますので、アクセサリ類（電源ケーブルなど）は装置に付帯されていたものだけをご使用ください。
- システムが安定した状態になるまでには、約 30 分かかります（BenQ の標準テスト環境において）。慎重に色を判断したり、画像調整をしたりする場合は、モニタの電源を入れてから 30 分以上経過した後で処理を行ってください。
- 長時間モニタをご使用になる場合は、目の疲れを低減するために輝度を低くするようお勧めします。また、ディスプレイを長くお使いいただくためには、安定したディスプレイ環境を維持してください。ただし、モニタ環境の照明状況によって、必要な場合は輝度を調整してください。詳細は、[37 ページの「バックライトの調整」](#)を参照してください。

保守

本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者に連絡を取り、保守を依頼してください。

BenQ ecoFACTS

BenQ has been dedicated to the design and development of greener product as part of its aspiration to realize the ideal of the "Bringing Enjoyment 'N Quality to Life" corporate vision with the ultimate goal to achieve a low-carbon society. Besides meeting international regulatory requirement and standards pertaining to environmental management, BenQ has spared no efforts in pushing our initiatives further to incorporate life cycle design in the aspects of material selection, manufacturing, packaging, transportation, using and disposal of the products. BenQ ecoFACTS label lists key eco-friendly design highlights of each product, hoping to ensure that consumers make informed green choices at purchase. Check out BenQ's CSR Website at <http://csr.BenQ.com/> for more details on BenQ's environmental commitments and achievements.

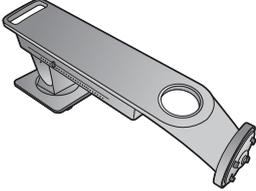
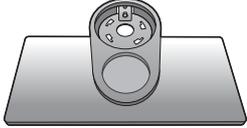
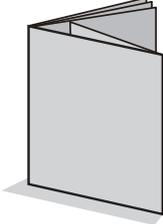
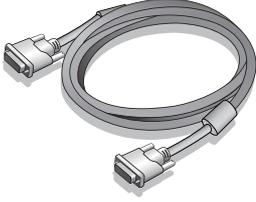


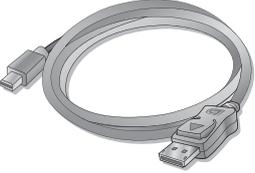
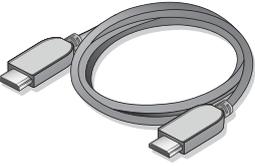
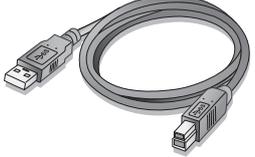
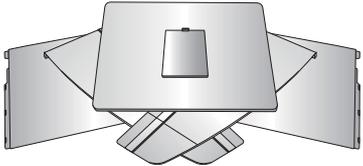
目次

著作権	2
はじめに	6
モニタの外観	8
前面ビュー	8
背面ビュー	8
接続	10
モニタハードウェアの取り付け方法	11
スタンドとベースの取り外し	17
シェーディング カバーの装着（任意）	19
モニタの高さ調節	22
表示角度の調整	23
モニタの回転	24
モニタ取り付けキットの使用法	26
BenQ モニタの特長を生かすために	27
新しいコンピュータにモニタをインストールするには	28
既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには	29
Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法	30
Windows 7 システムへのインストール方法	31
モニタの調整	32
コントロール パネル	32
OSD コントローラ	33
基本メニュー操作	35
ホットキーのカスタマイズ	37
ディスプレイの色の調整	37
バックライトの調整	37
メインメニューのナビゲート	38
表示メニュー	39
カラー調整メニュー	41
システム メニュー	46
トラブルシューティング	50
よくある質問 (FAQ)	50
それでも解決できないときは	52

はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあつた場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。

BenQ LCD モニタ	
モニタ スタンド	
モニタ ベース	
クイック スタート ガイド	
CD-ROM	
電源コード (地域によって製品図が異なる場合があります。)	
ビデオケーブル : DVI-DL	

ビデオケーブル : DP - mini DP	
ビデオケーブル : HDMI (オプション アクセサリ)	
USB ケーブル	
OSD コントローラ	
シェーディング カバー	



• アクセサリ類やここに示す画像は、実際の製品とは異なる場合があります。また、パッケージの内容は将来予告なく変更される場合があります。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

• モニタの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。専用の発泡スチロールは、移動中にモニタを保護するのに適しています。

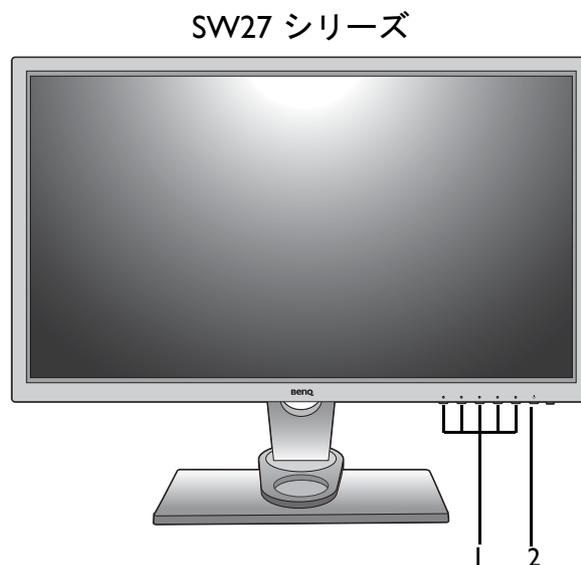
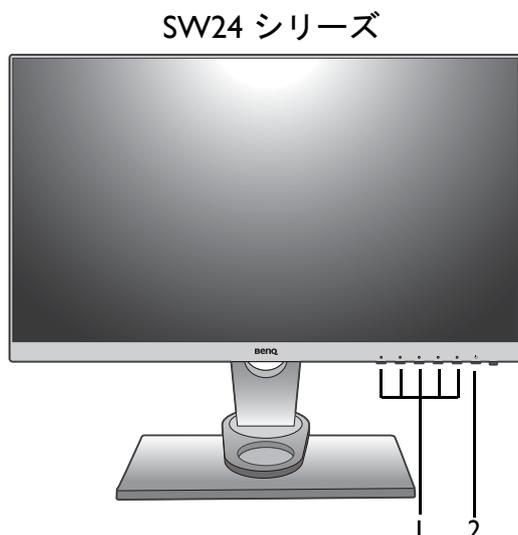


製品とアクセサリ類は、小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

モニタの外観

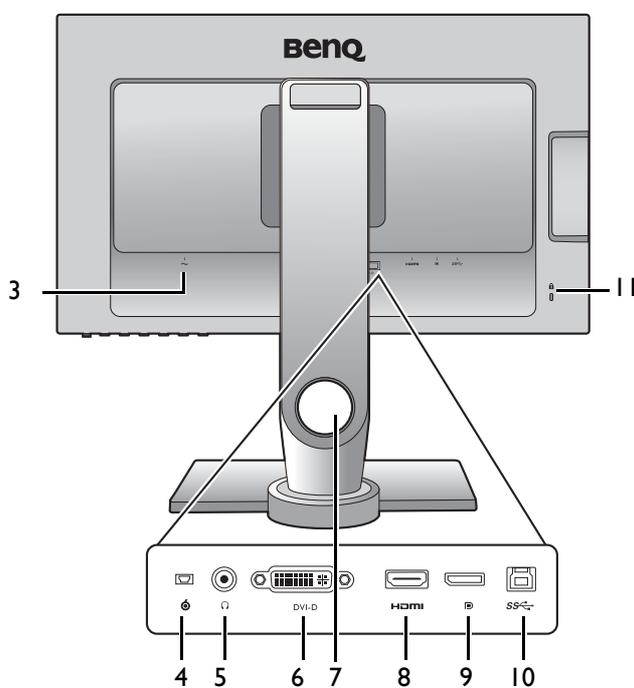
本書の図は参照用であり、実物とは異なる場合があります。

前面ビュー

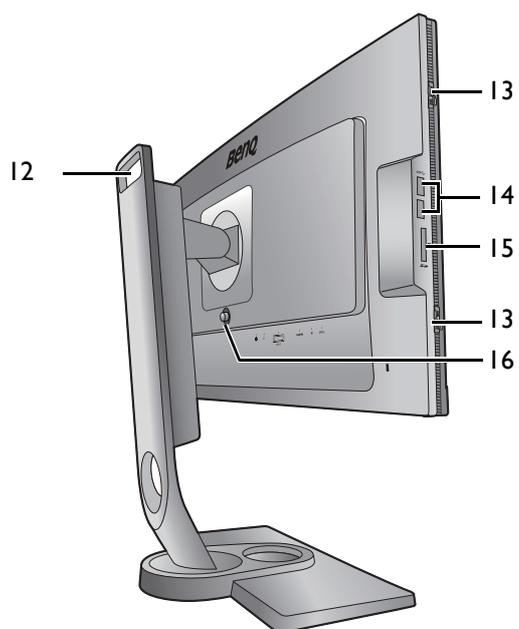


1. コントロールボタン
2. 電源ボタン

背面ビュー



3. AC 電源入力ジャック
4. OSD コントローラ ソケット
5. ヘッドフォン ジャック
6. DVI-D ソケット
7. ケーブル整理用穴
8. HDMI ソケット
9. DisplayPort ソケット
10. USB ポート (アップストリーム : PC に接続)
11. Kensington ロックスロット



- 12. ハンドル
- 13. フック（シェーディング
カバー取り付け用）
- 14. USB ポート×2（ダウンスト
リーム：USB デバイスに接続）
- 15. SD カードスロット
- 16. VESA 取り外しボタン

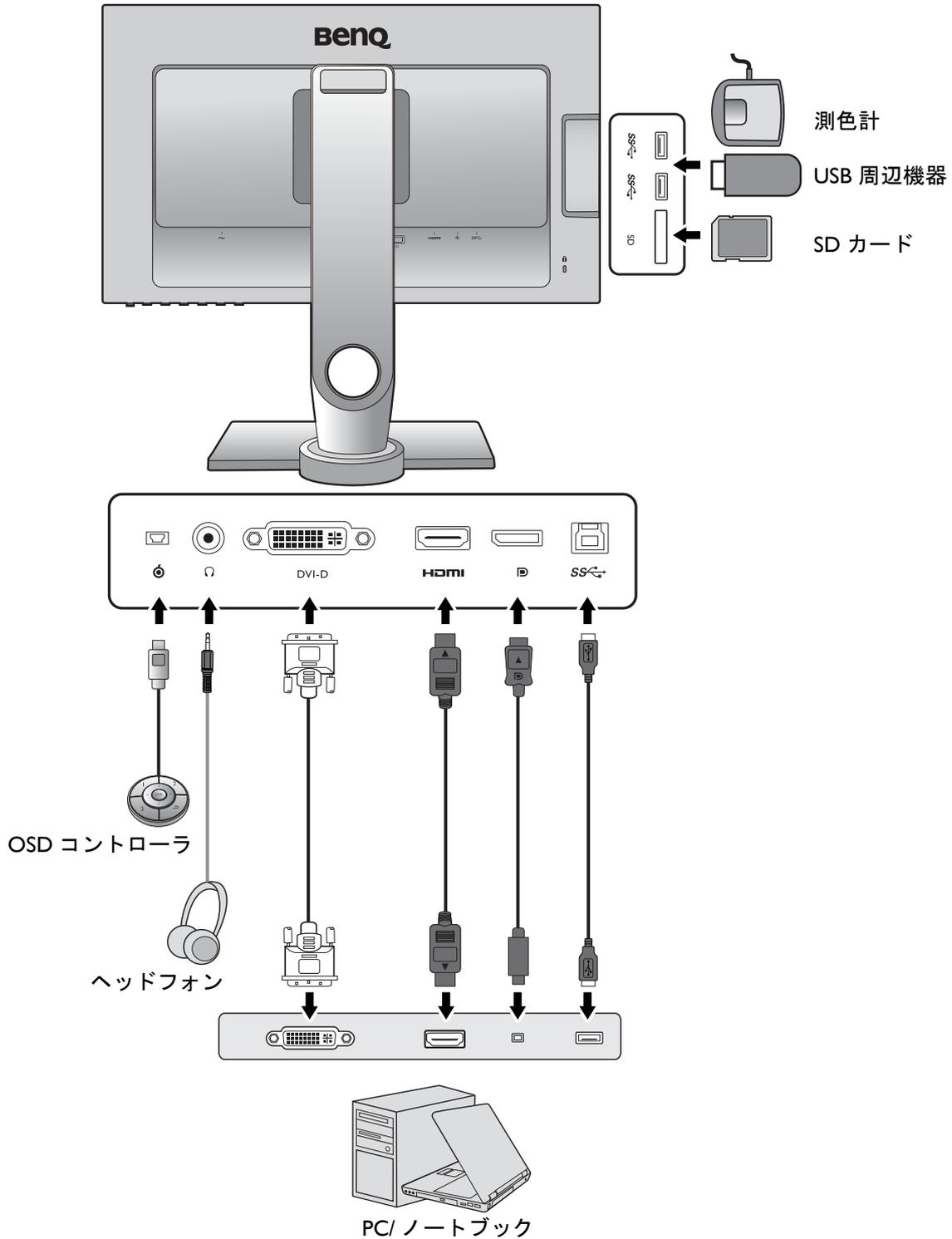


- 上記の例はモデルにより異なります。
- 地域によって製品図が異なる場合があります。

接続

次の接続図は参照用です。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

接続方法についての詳細は、13 - 15 ページをお読みください。



モニターハードウェアの取り付け方法



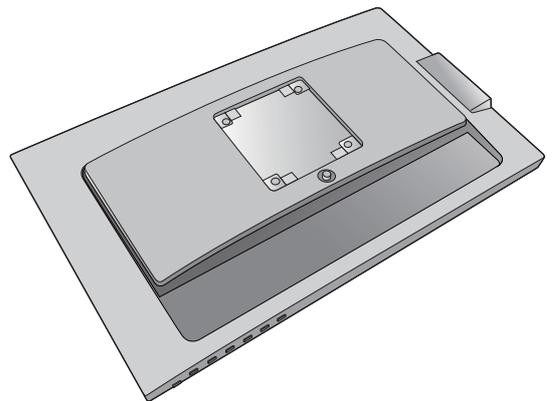
- モニタベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行ってください。モニターが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。
また、モニターベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- 次の画像は参照用です。出入力ジャックの有無は、購入されたモデルにより異なります。

1. モニタベースを設置します。

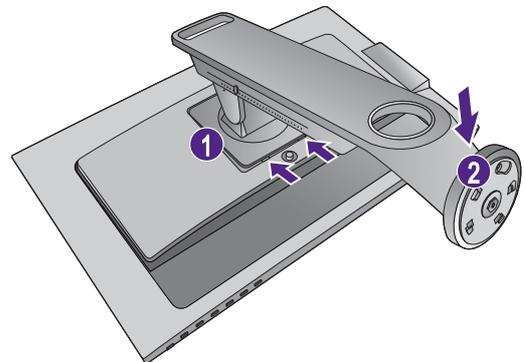


物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

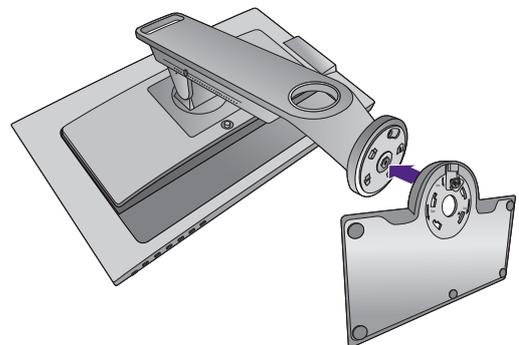
モニターをしっかりと持ち、モニターのスタンドアームを上に取り上げてください。



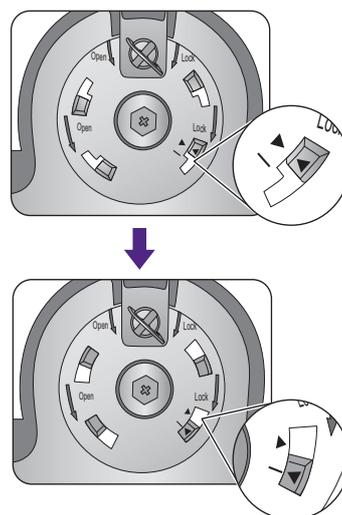
しっかりと固定されるとカチッという音がします。スタンドアームとモニターの向きを合わせて (1)、カチッという音がしてロックされるまで押し込んでください (2)。



スタンドベースのソケットとスタンドアームの端を揃えます。スタンドの端に表示されている矢印とモニターベースに表示されている矢印を揃えます。

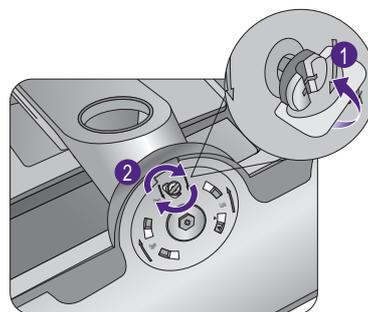


ベースを左回りにしっかりと回転させます。



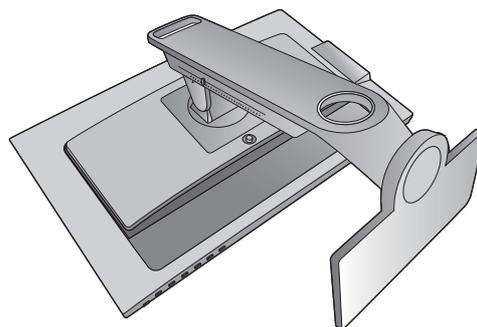
ネジのつまみを掴み (1)、図に示す通りネジを締めます (2)。ネジのつまみを倒します。

ゆっくりとスタンドとベースをおろします。

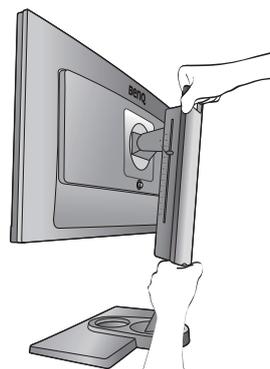


スタンドとベースをゆっくりと引き上げてみて、しっかりと設置されたことを確認します。

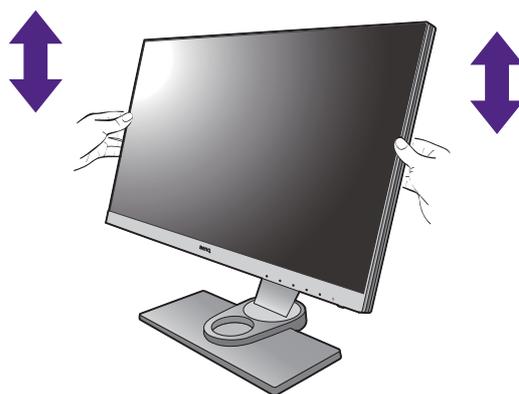
ゆっくりとモニターを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。



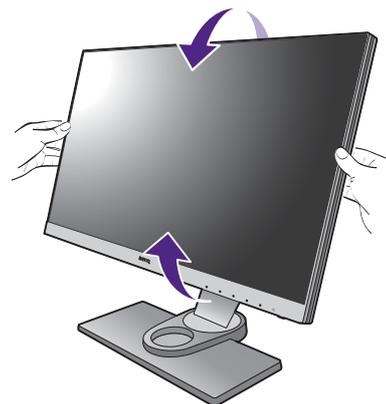
モニターを移動する際には、図に示すとおりハンドルとスタンドベースの底を同時に持ってください。



モニタスタンドの高さを調整したい場合があるかもしれません。詳細は、22 ページの「モニタの高さ調節」を参照してください。



照明の反射を最小限に留めるために、モニタの位置とスクリーンの角度を調整してください。

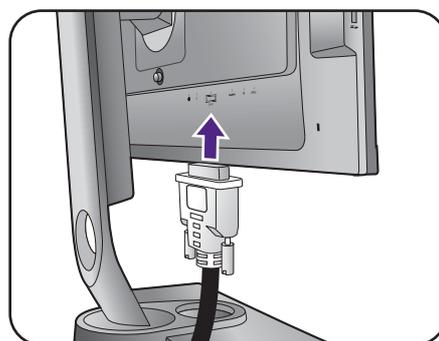


2. PC ビデオケーブルを接続します。

DVI-DL ケーブルの接続

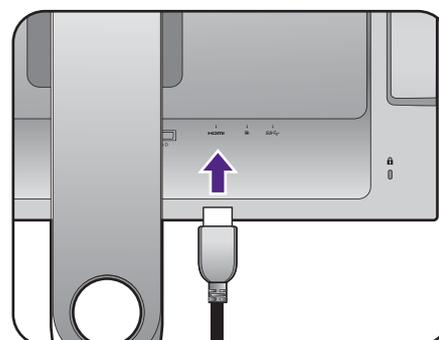
DVI-DL ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニタのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。

使用中にプラグが外れないように、すべてのネジをしっかりと締めてください。



HDMI ケーブルの接続

HDMI ケーブルのプラグを、モニタの HDMI ポートに接続します。ケーブルのもう片端を、デジタル出力装置の HDMI ポートに接続します。

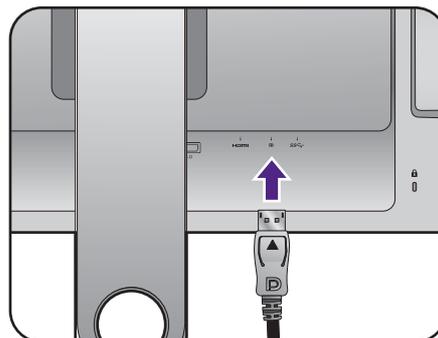


DP ケーブルの接続

DP ケーブルのプラグをモニタのビデオソケットおよびコンピュータのビデオソケットに接続します。

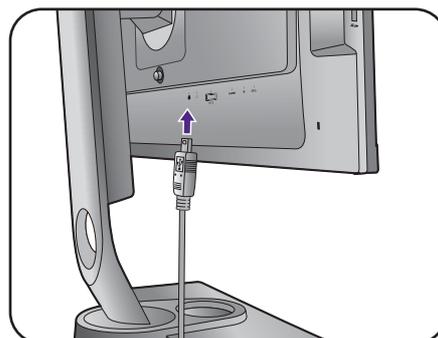


製品に同梱されているビデオケーブルと右図に示すソケットは、お住まい地域で販売される製品によって異なる場合があります。



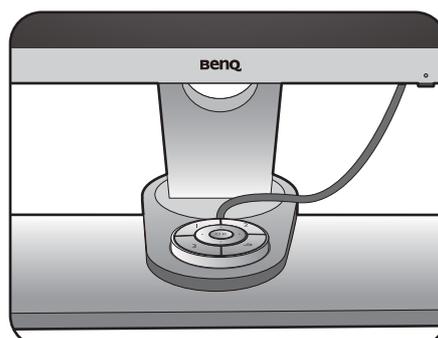
3. OSD コントローラをモニタに接続します。

OSD コントローラをモニタの背面にある mini USB ポートに繋がます (OSD コントローラ接続専用)。



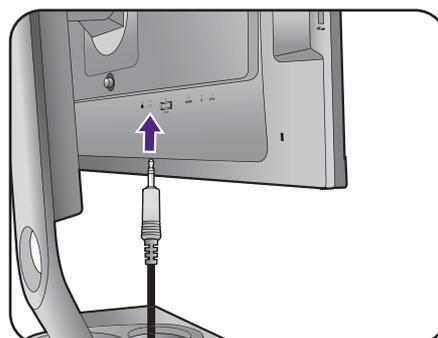
モニターベースに正しく OSD コントローラを置きます。

OSD コントローラについての詳細は、[33 ページの「OSD コントローラ」](#)をご覧ください。



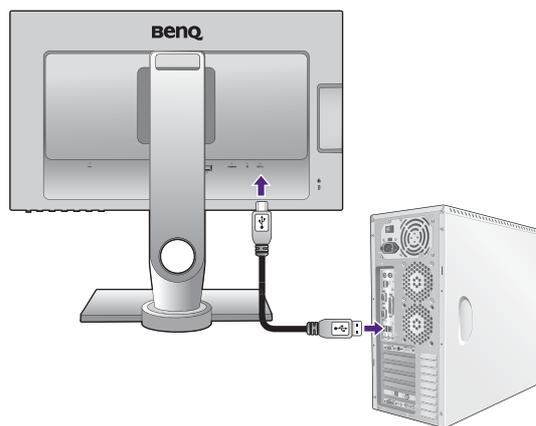
4. ヘッドフォンを接続します。

また、モニタの背面にあるヘッドフォンジャックにヘッドフォンを接続することもできます。



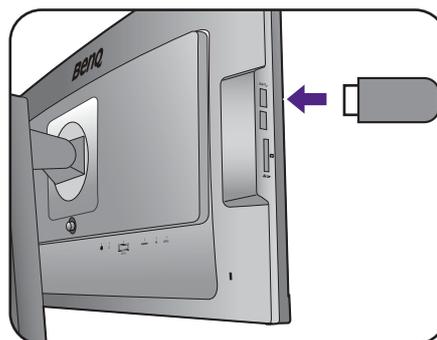
5. USB デバイスを接続します。

USB ケーブルで PC とモニターを接続します（モニター背面にあるアップストリーム USB ポートを使用）。このアップストリーム USB ポートは、PC とモニターに接続されている USB デバイスの間でデータを通信します。



モニターの別の USB ポート（ダウンストリーム）を使って、USB デバイスを接続します。これらのダウンストリーム USB ポートは、USB デバイスとアップストリームポートの間でデータを通信します。

右図を参照してください。



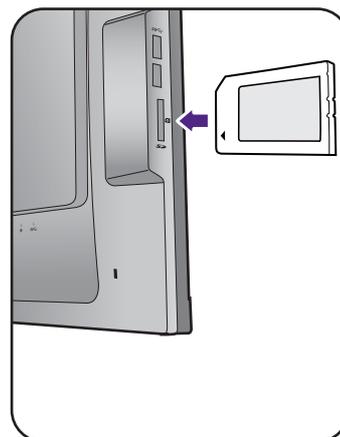
6. メモリ カードを挿入します。

SD、MMC、MS メモリ カードを表示方向に挿入します。



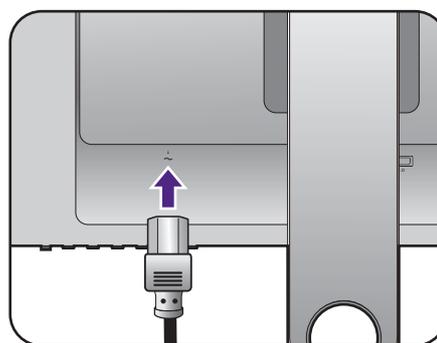
次のタイプのメモリ カードに対応しています。

- SD/SDHC/SDXC
- MMC
- Memory Stick/Memory Stick Pro
- MS Duo/MS-Pro Duo

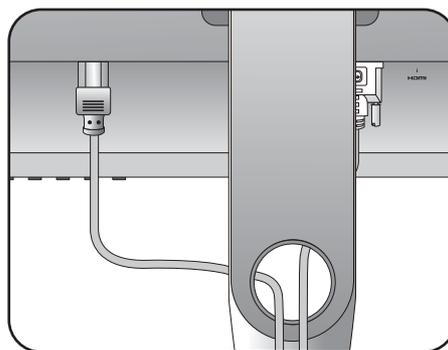


7. モニタに電源ケーブルを接続します。

モニターの背面の  と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。この時点では、まだコンセントにプラグを差し込まないでください。



8. ケーブルを整理する。



9. 電源に接続し、電源をオンにします。

電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れます。



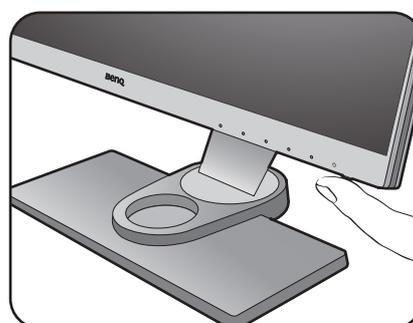
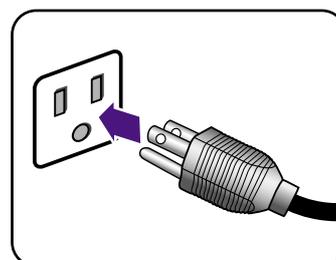
地域によって製品図が異なる場合があります。

モニタの電源ボタンを押して、モニタをオンにします。

コンピュータの電源も入れて、[27 ページの「BenQ モニタの特長を生かすために」](#)の手順にしたがって、モニタソフトをインストールしてください。



本製品を長くお使いいただくため、電源の操作はコンピュータを使用して行ってください。

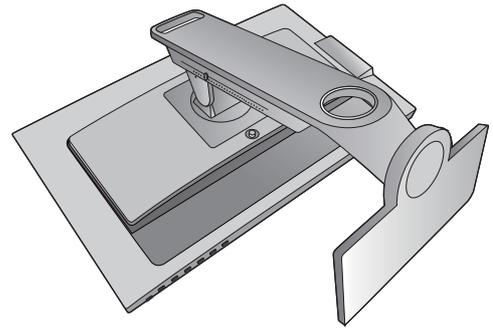


スタンドとベースの取り外し

1. モニタと作業場所の準備。

電源ケーブルを外す前にモニタの電源を切ります。
モニタ信号ケーブルを外す前に、コンピュータの電源も切ります。

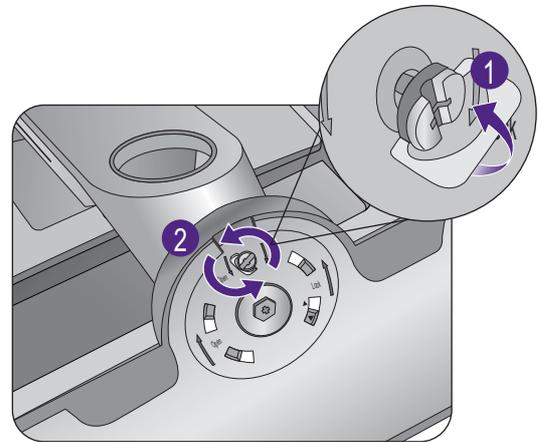
ベースを取り外す際モニタとスクリーンにキズがつかないように、机の上の物を一旦別の場所に移します。次にクッションとしてタオルなどの柔らかい物の上にスクリーンを下向きに置きます。



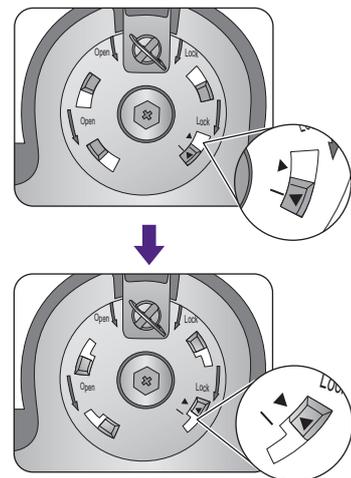
物や突起物がない平らで安定した場所に、モニタの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニタの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

2. モニタのベースを外します。

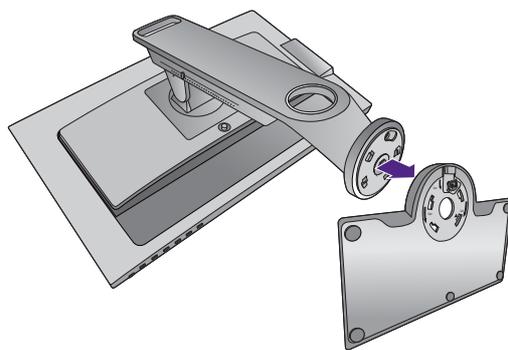
ネジのつまみを掴み (1)、図に示す通りネジを緩めます (2)。



ベースを右回りにしっかりと回転させます。

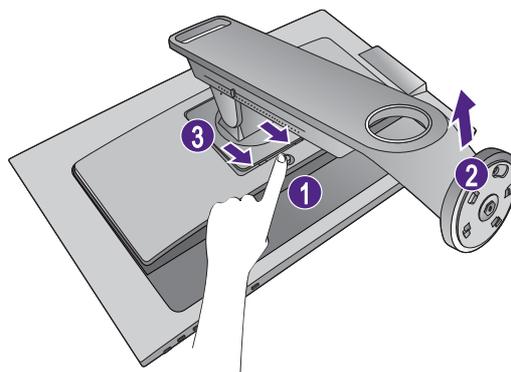


スタンドからベースを外します。



3. モニタスタンドを外します。

VESA 取り外しボタン (1) 押しながら、スタンドをモニタから外します (2 および 3)。



シェーディング カバーの装着（任意）

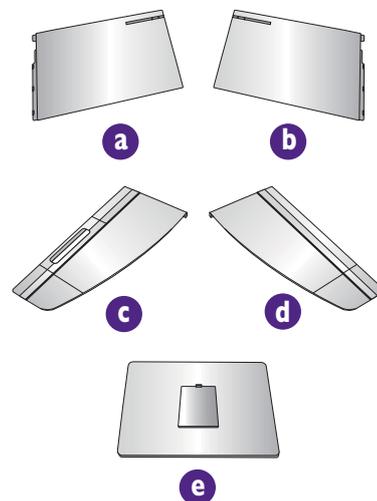


- 光がスクリーンに反射して発生するグレアや反射を防止するために、シェーディング カバーを取り付けることができます。
- シェーディング カバーとモニタが破損しないように注意してください。シェーディング カバーの部品は、モニタにしっかりと取り付けられるように設計されています。シェーディング カバーを無理に組み立てようとすると、破損してしまう場合があります。

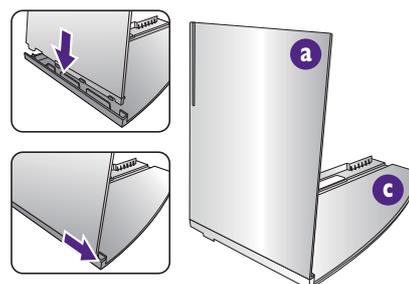
1. シェーディング カバーを取り付ける準備をします。

平坦な場所に置いたスタンドにモニタをまっすぐ取り付けます。モニタが横方向に回転するかどうか確認してください。

シェーディング カバーは5個の部品で構成されます。図を参考にして、注意しながら組み立ててください。

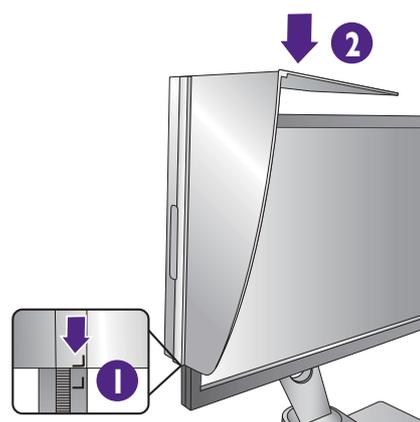


2. シェーディング カバーの左部分を組み立てます。

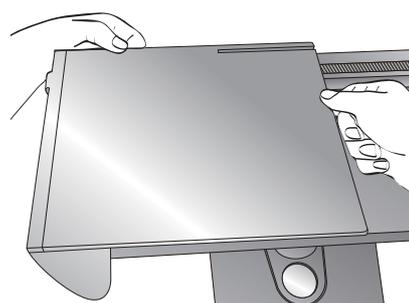


3. モニタの左側に取り付けます。

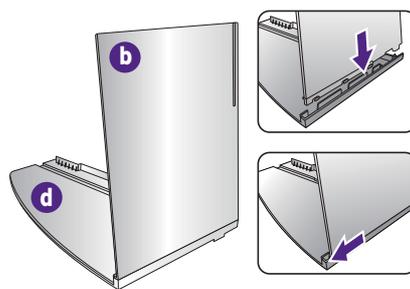
カバーのL字バーとモニタの左端を揃えて、カバーをゆっくりと押しとしっかりと固定されます。



カバー内部のマジックテープとモニタ上部を貼り合わせます。

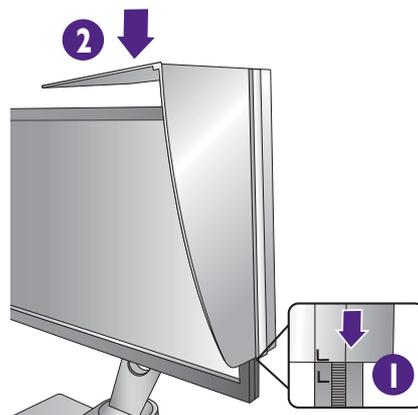


4. シェーディング カバーの右部分を組み立てます。

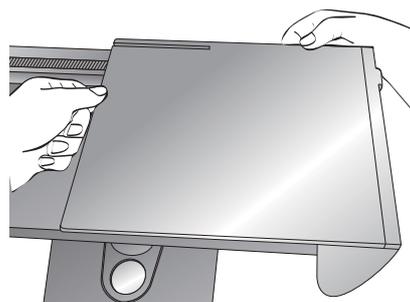


5. モニタの右側に取り付けます。

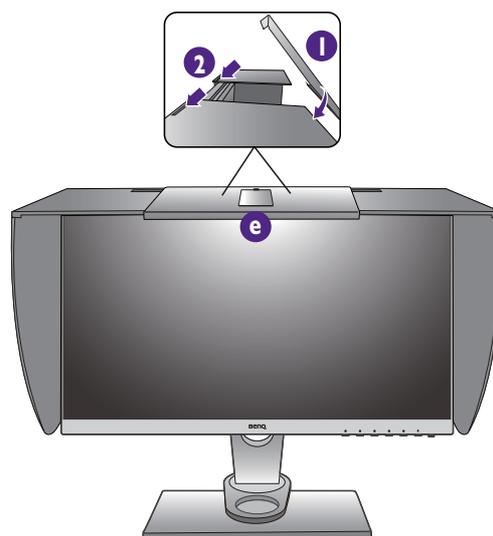
カバーのL字バーとモニタの右端を揃えて、カバーをゆっくりと押しとしっかりと固定されます。



カバー内部のマジックテープとモニタ上部を貼り合わせます。



6. パーツを取り付けます e。



7. 測色計でディスプレイの色を調整するには、測色計をインストールできるように部品 **e** を下にスライドさせます。



購入した測色計の取扱説明書の指示に従ってください。

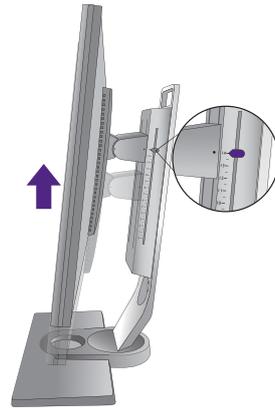


モニタの高さ調節

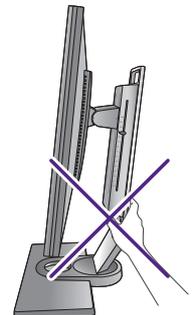
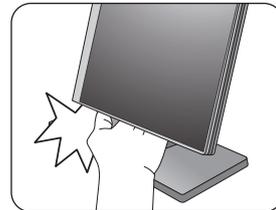
1. モニタの高さを調整するには、モニタの左右両側を持ち、モニタを下げたり、好きな高さに引き上げたりします。



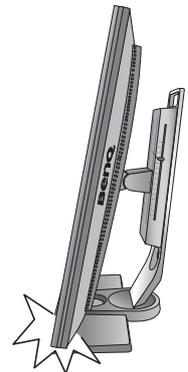
2. モニタの高さを調整しやすいように、モニタスタンドには調整スケールが記載されています。スケールのマーカを設定した高さに合わせてください。



- ! 高さ調整用スタンドの上部または下部、またはモニタの底面に手を添えると、モニタを上げ下げするときにケガをする恐れがありますので、これらの位置に手を添えないでください。この作業を行う場合は、お子様をモニタに近づけないでください。



- モニタがポートレートモードのときに高さ調整を行いたい場合は、ワイドスクリーンによりモニタを最低の高さまで下げることはできませんのでご注意ください。

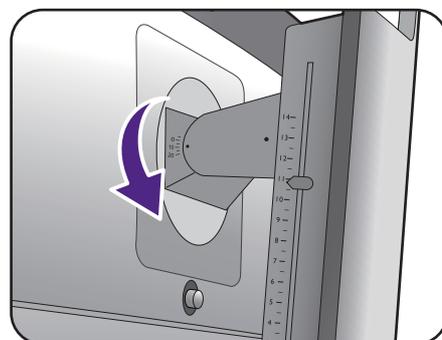
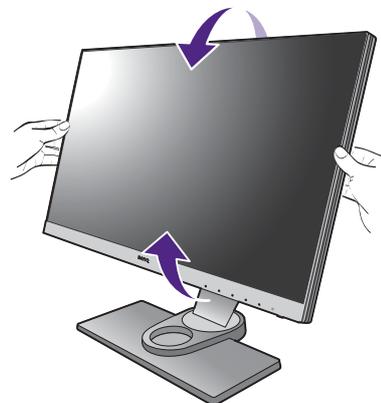


表示角度の調整

上下、左右、高さを調整して、モニターを見やすい角度に合わせてください。詳細は、製品の仕様をご覧ください。

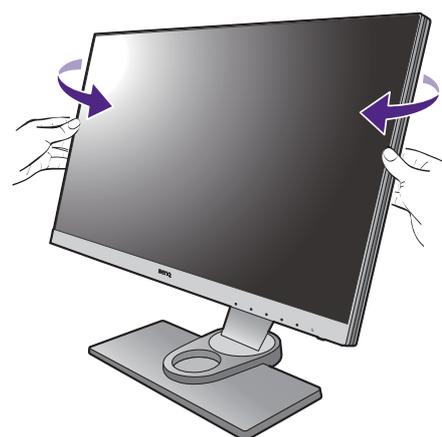
モニター前後に傾ける

モニターをゆっくりと傾けてください。一番上の列に記載されているスケールを参考に、傾斜角度を決めてください。



モニターを左右に動かす

モニターは左右に自由に動かすことができます。



モニタの回転

1. ディスプレイを回転させます。

モニタを縦方向に回転させるには、まずディスプレイを 90 度回転させる必要があります。

デスクトップを右クリックして、ポップアップメニューから**画面の解像度**を選択します。向きで**縦**を選択し、設定を適用します。



お客様の使用環境によって操作手順が異なります。詳細な手順等につきましてはご使用のパソコン本体のサポートセンターへご確認ください。

2. OSD メニューを回転させます。

ディスプレイを回転させると、OSD メニューも回転させる必要があります。

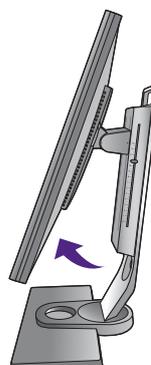
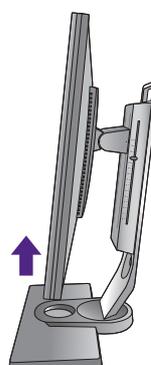
システムと**自動回転**を選択します。次に**オン**を選択します。するとモニタと一緒に OSD メニューも回転します。

3. モニタを最高の高さまで引き伸ばします、傾斜させます。

ディスプレイをゆっくりと持ち上げて、最高の高さまで引き伸ばします。次にモニタを傾けます。



モニタを横置きモードから縦置きモードに回転できるように、モニタが縦方向に伸びるはずですが、



4. 図に示す通り、モニタを右回りに 90 度回転させます。



回転させるときに LCD ディスプレイの角がモニタベースに当たらないように、まずモニタを最高の高さまで引き上げてください。モニタの周囲はケーブルを接続するのに十分なスペースを保ち、周囲には物を置かないでください。



5. モニタを適切な角度に調整します。詳細は、23 ページの「表示角度の調整」を参照してください。



モニター取り付けキットの使用法

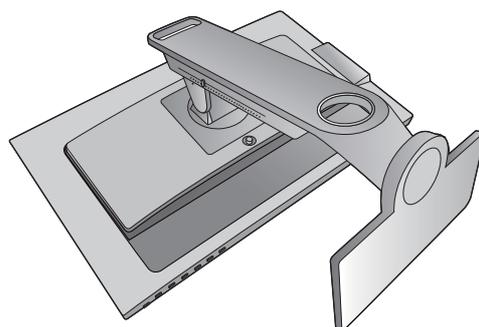
LCD モニターの背面には 100 mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニターを壁に設置することができます。モニター取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

注意事項

- モニターおよびモニター取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の材質がしっかりしていて、モニターの重量に耐えられることを確認してください。
- ケーブルを LCD モニターから外すときには、まずモニターのスイッチと電源を切ってください。

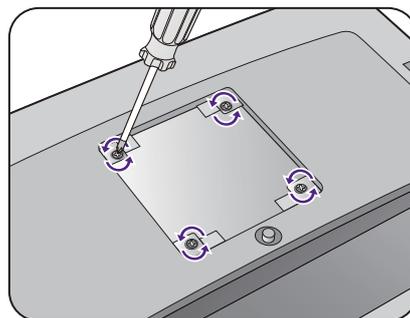
1. モニタスタンドを外します。

スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。[17 ページの「スタンドとベースの取り外し」](#)に示す図を参考に、モニタスタンドを外します。



2. 後ろカバーのネジを外します。

プラスドライバを使って、後ろカバーのネジを緩めてください。ヘッドが磁石になっているドライバを使用すると、ネジを紛失するのを防止することができます。



将来モニタスタンドを使用する可能性がある場合は、モニターベース、スタンド、ネジは保管しておいてください。

3. 購入された壁設置用ブラケットの説明書をお読みにになり、モニターを正しく設置してください。

BenQ モニタの特長を生かすために

BenQ LCD モニタの利点を最大限に生かすには、BenQ LCD Monitor CD-ROM に格納されている BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする必要があります。

BenQ LCD モニタを接続、インストールする状況に応じて、BenQ LCD モニタのドライバをインストールする手順が変わります。これらの状況とは、使用する Microsoft Windows のバージョン、モニタを接続し、ドライバをインストールするコンピュータが新しいものであるかどうか（既存のモニタドライバが存在しないかどうか）、または既存のドライバを新しいモニタ用にアップグレードするかどうか（既存のモニタドライバが存在する）などを指します。

いずれの場合にしても、次回コンピュータの電源を入れるとき（コンピュータにモニタを接続した後）、Windows は自動的に新しい（または異なる）ハードウェアを識別し、新しいハードウェアが検出され、**新しいハードウェアの検出ウィザード**が起動します。

モニタモデルを選択するように要求される場所まで、ウィザードの指示にしたがってください。このとき、**ディスク使用ボタン**をクリックして BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入し、適切なモニタモデルを選択します。自動インストール（新しいモニタ）またはアップグレード（既存のモニタ）についての詳細と、詳しい手順は、次を参照してください。

- [28 ページの「新しいコンピュータにモニタをインストールするには」](#)。
- [29 ページの「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」](#)。



- ログインするためにユーザー名とパスワードの入力が必要な Windows コンピュータにモニタドライバをインストールするには、管理者の権限でログオンするか、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。また、セキュリティ設定が施されたネットワークにコンピュータを接続している場合は、ネットワークポリシーによりコンピュータにドライバをインストールできない場合があります。
- 購入された製品のモデル名は、モニタの背面の仕様ラベルに記載されています。

新しいコンピュータにモニタをインストールするには

ここでは、まだモニタドライバが何もインストールされていない新しいコンピュータで BenQ LCD モニタドライバを選択し、インストールする手順を説明します。この手順は未使用のコンピュータで、BenQ LCD モニタが初めて接続するモニタである場合にのみしたがってください。



すでに他のモニタを接続したことがある、使用済みのコンピュータに BenQ LCD モニタ を接続する場合は（すでにモニタドライバがインストールされている場合）この手順にしたがうことはできません。**既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには**の手順にしたがってください。

1. セクション II ページの「**モニタハードウェアの取り付け方法**」の手順にしたがってください。

Windows が起動すると、新しいモニタが自動的に検出され、**新しいハードウェアの検出ウィザード**が起動します。ハードウェアドライバのインストールオプションが表示されるまで、画面の指示にしたがってください。

2. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD モニタ CD-ROM を挿入します。
3. **デバイスに最適なドライバを検索する**オプションをチェックし、**次へ**をクリックします。
4. CD-ROM ドライブ オプションをチェックし（その他のオプションはチェックしない）、**次へ**をクリックします。
5. ウィザードが正しいモニタ名を選択したことを確認し、その後で**次へ**をクリックします。
6. **完了**をクリックします。
7. コンピュータを再起動します。



購入されたモデルに適合するドライバについては、次の表を参照してください。

ドライバファイル	適合モデル
SW2401	SW2401PT
SW2700	SW2700PT

既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには

ここでは、Microsoft Windows コンピュータ上で既存のモニタドライバを手動で更新する方法を説明します。現時点では、Mac OS、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7などのオペレーティングシステム (OS) と互換性があることが確認されています。

モニタドライバをインストールするには、BenQ LCD モニタ CD-ROM から使用するモニタモデル用の適切な情報ファイル (.inf) を選択し、Windows に相当するドライバをCD からインストールさせる必要があります。必要な作業は自動的に行われます。Windows には自動的に作業を行い、ファイル選択とインストール手順をガイドしてくれるデバイスドライバのアップグレード ウィザードが用意されています。

詳細は、下記を参照してください。

- [30 ページの「Windows 8 \(8.1\) システムへのインストール方法」](#)。
- [31 ページの「Windows 7 システムへのインストール方法」](#)。

Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

カーソルを画面の右下に合わせるか、キーボードの **Windows + C** ボタンを同時に押すと、チャームバーが表示されます。**設定 → コントロールパネル → デバイスとプリンター** を選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、**個人設定 → ディスプレイ → デバイスとプリンター** を選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューから **プロパティ** を選択します。
3. **ハードウェアタブ** をクリックします。
4. **汎用 PnP モニタ** をクリックした後で、**プロパティボタン** をクリックします。
5. **ドライバータブ** をクリックし、**ドライバの更新ボタン** をクリックします。
6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD モニタ CD-ROM を挿入します。
7. **ドライバ ソフトウェアの更新** ウィンドウで **コンピュータからドライバソフトウェアを探すオプション** を選択します。
8. **参照** をクリックし、次のディレクトリを参照してください : `d:\BenQ_LCD\Driver\` (d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。D:、E:、F: かもしれませんが、それ以外の文字かもしれません。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名 (フォルダ) を選択し、**次へ** をクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. **閉じる** をクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 7 システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

スタート → コントロールパネル → ハードウェアとサウンド → デバイスとプリンターを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、個人設定 → ディスプレイ → デバイスとプリンターを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバータブをクリックし、ドライバーの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD モニタ CD-ROM を挿入します。

7. ドライバースoftwareの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください：d:\BenQ_LCD\Driver\ (d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。
D:、E:、F: かもしれませんが、それ以外の文字かもしれません。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

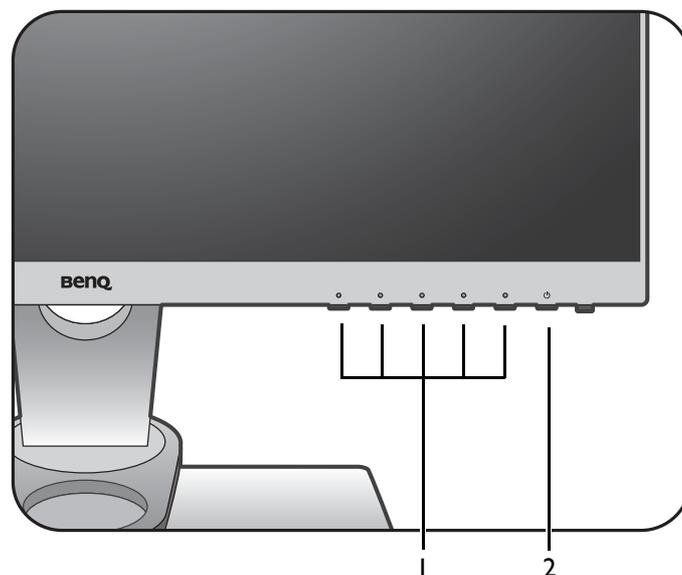
コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

モニタの調整

コントロールパネル



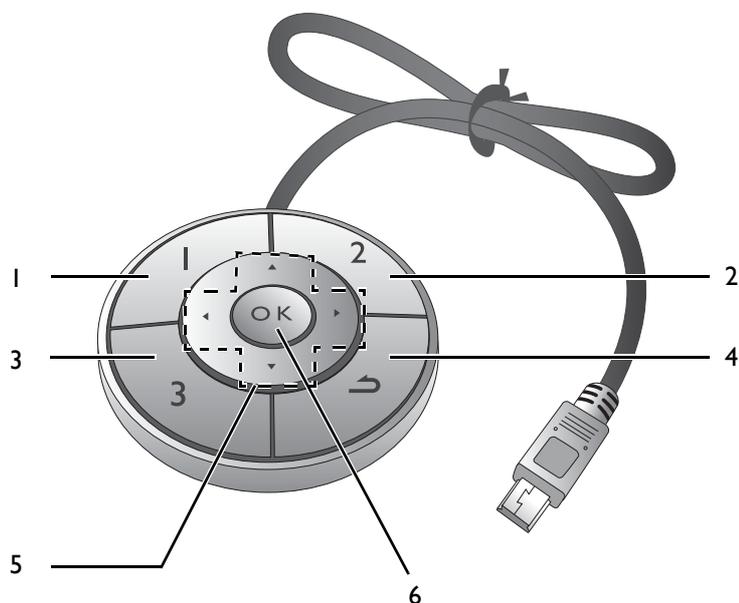
番号	名前	説明
1.	コントロールキー	画面に表示されている機能やメニューアイテムにアクセスします。それぞれのキーの右側にあります。
2.	電源キー	電源をオン/オフします。

OSD コントローラ

コントロールキーとは別に、OSD コントローラを使用しても OSD メニューに素早くアクセスすることができます。



使用する前に、OSD コントローラをモニタに接続する必要があります。セクション 14 ページの「OSD コントローラをモニタに接続します。」の手順にしたがってください。



番号	名前	説明
1.	コントローラキー 1	<ul style="list-style-type: none">• Adobe RGB (画像モード) に切り替わります。• 5 秒間押したままにすると、オプションリストが表示されます。▲ または ▼ を押してセットアップメニューの他の機能を選択し、OK で確定してください。
2.	コントローラキー 2	<ul style="list-style-type: none">• sRGB (画像モード) に切り替わります。• 5 秒間押したままにすると、オプションリストが表示されます。▲ または ▼ を押してセットアップメニューの他の機能を選択し、OK で確定してください。
3.	コントローラキー 3	<ul style="list-style-type: none">• モノクロ (画像モード) に切り替わります。• 5 秒間押したままにすると、オプションリストが表示されます。▲ または ▼ を押してセットアップメニューの他の機能を選択し、OK で確定してください。

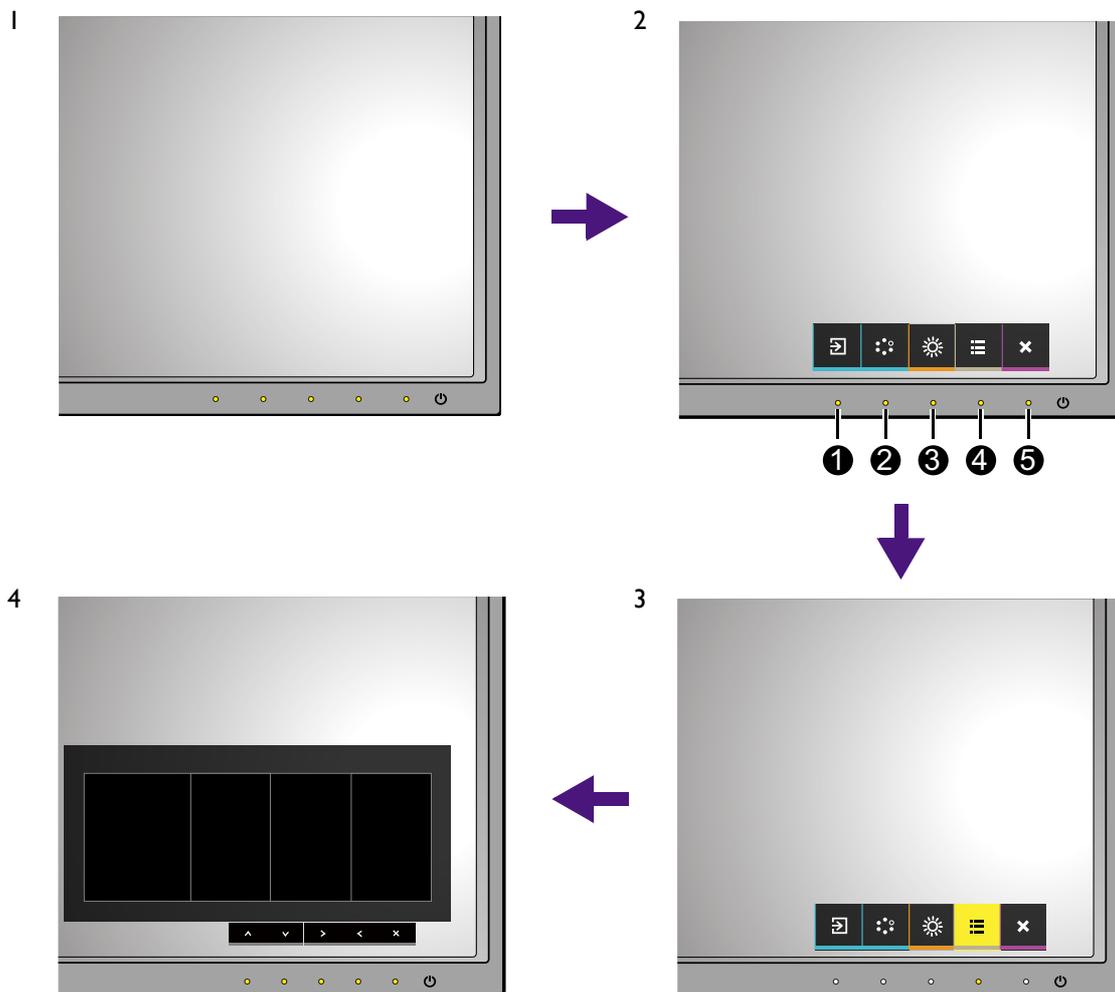
番号	名前	説明
4.	戻るボタン (⤵)	<ul style="list-style-type: none"> • OSD を終了します。 • 前のメニューに戻ります。 • ホットキーメニューがアクティベートされます。
5.	ナビゲーションボタン (▲ / ▼ / ◀ / ▶)	<ul style="list-style-type: none"> • ▲ : 上 / 設定を上げます。 • ▼ : 下 / 設定を下げます。 • ▶ : サブメニューが開きます。 • ◀ : 前のメニューに戻ります。
6.	OK キー (OK)	<ul style="list-style-type: none"> • ホットキーメニューがアクティベートされます。 • メニューアイテムを選択します。



OSD コントローラは BenQ LCD モニタ専用設計されており、対応モデルでしかご使用いただけません。Mini USB ポートでこれを他のデバイスに接続しないでください。

基本メニュー操作

すべての OSD (On Screen Display) メニューには、コントロールキーでアクセスできます。モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。



1. コントロールキーをどれでも押します。
2. するとホットキーメニューが表示されます。左3個のコントロールはカスタムキーで、特定機能にアクセスするよう設計されています。
3.  (メニュー) を選択してメインメニューを開きます。
4. メインメニューでコントロールキーの横にあるアイコンに従って、調整または選択します。メニューオプションについての詳細は、[38 ページの「メインメニューのナビゲート」](#)を参照してください。

番号	ホットキーメニューの OSD	メインメニューの OSD アイコン	機能
①	カスタムキー 1	^	<ul style="list-style-type: none"> • デフォルトでは、このキーは入力のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、37 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 • 上 / 設定を上げます。

番号	ホットキー メニューの OSD	メイン メニューの OSD アイコン	機能
②	カスタム キー 2	∨	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトでは、このキーはカラーモードのホットキーです。デフォルト設定を変更するには、37 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 下 / 設定を下げます。
③	カスタム キー 3	∨ / >	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトでは、このキーは輝度のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、37 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 サブメニューが開きます。 メニューアイテムを選択します。
④	メニュー	<	<ul style="list-style-type: none"> メインメニューを有効にします。 前のメニューに戻ります。
⑤	終了	×	OSD を終了します。



- OSD = オンスクリーン ディスプレイ。
ホットキーはメインメニューが表示されていないときにしか使用できません。ホットキーはキーを何も押さなければ数秒で消えます。
- OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

ホットキーのカスタマイズ

左3つのコントロールキー（カスタムキーとも呼びます）はホットキーとして機能し、あらかじめ設定された機能を直接実行できます。これらのキーのデフォルト設定は別の機能に変更することができます。

1. コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、（メニュー）を押してメインメニューを開きます。
2. システムを選択します。
3. 変更したいカスタムキーを選択します。
4. サブメニューでこのキーに割り当てたい機能を選択します。設定が完了すると、メッセージが表示されます。

ディスプレイの色の調整

ディスプレイの色を調整するには、次のいずれかを行ってください。

- **カラー調整 > カラーモード**から標準のカラー設定を適用します。
- OSDメニューでディスプレイとカラー設定を手動で変更します。次のような設定を変更できます。
 - 色温度（43 ページをお読みください）
 - ガンマ（43 ページをお読みください）
 - 色域（43 ページをお読みください）
 - 色相（43 ページをお読みください）
 - 彩度（44 ページをお読みください）
 - 黒レベル（44 ページをお読みください）

設定したカラーモードによって、設定できるカラー調整のオプションが異なります。詳細は、45 ページの「各カラーモードのメニューオプション」を参照してください。調整が完了したら、**カラー調整 > 色設定を保存**を選択するとカスタマイズした設定を保存できます。

- 測色計（別売り）と **Palette Master** という付属のソフトウェアと合わせて使用し、ディスプレイの色を最適化します。調整結果は**カラー調整 > カラーモード > 校正 1** または**校正 2**に保存できます。詳細は、BenQ ホームページ (HP) 内の製品ページなどを参照してください。調整結果は**カラー調整 > カラーモード > 校正 1** または**校正 2**に保存できます。

バックライトの調整

モニタのバックライトを調整するには、**カラー調整 > 輝度**で手動で調整します。詳細は、42 ページの「輝度」を参照してください。

メインメニューのナビゲート

モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。コントロールキーをどれでも押し、ホットキーメニューを開き、 (メニュー) を押してメインメニューを開きます。詳細は、[35 ページの「基本メニュー操作」](#)を参照してください。

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



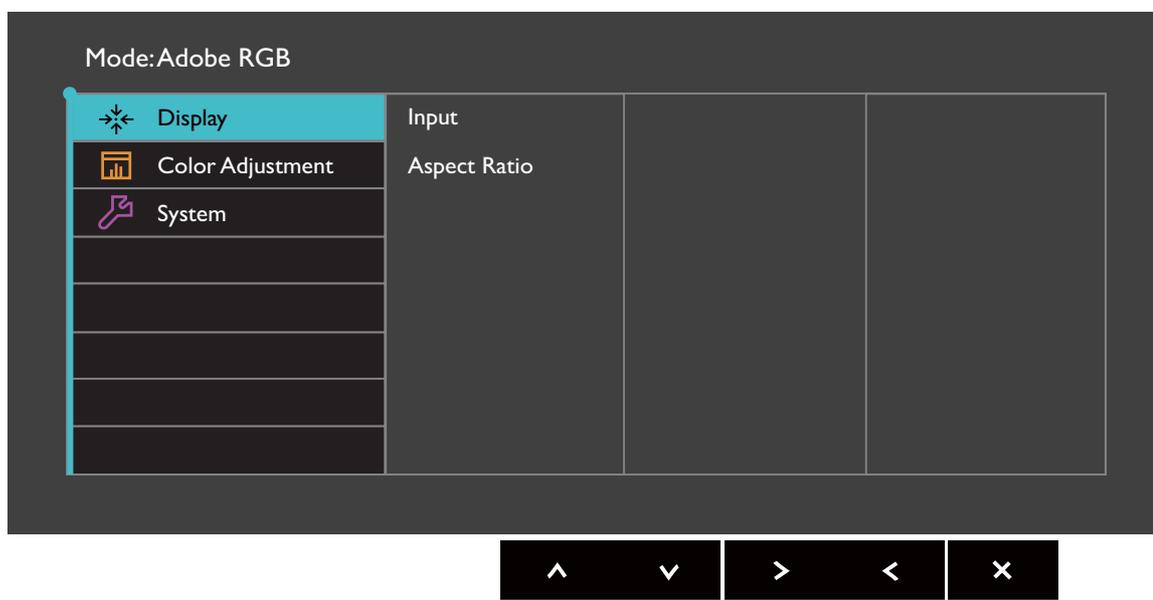
OSD メニュー言語は購入された地域で提供される製品により異なる場合があります。詳細は、[システムと OSD 設定の 47 ページの「言語」](#)を参照してください。

各メニューについての詳細は、次のページを参照してください。

- [39 ページの「表示メニュー」](#)
- [41 ページの「カラー調整メニュー」](#)
- [46 ページの「システムメニュー」](#)

表示メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



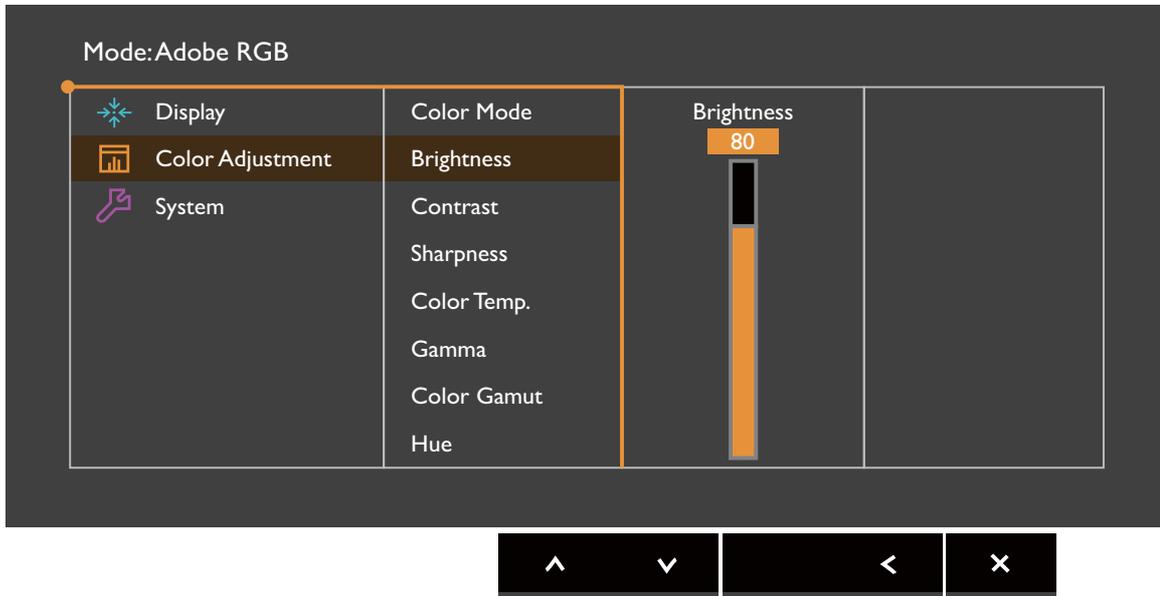
1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使って表示を選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
入力	ビデオケーブルの接続タイプに応じて入力を変更してください。	• DVI • HDMI • DP

アイテム	機能		範囲
縦横比	この機能は 16:9 以外の縦横比の画像を幾何学的に歪ませることなく、正しく表示させます。		
	全画面	入力画像をスクリーンに合わせて表示させます。縦横比が 16:9 の画像に適しています。	
	縦横比	入力画像は幾何学的歪みを生じさせないように、できるだけ画面いっぱいに表示されます。	
	1:1	入力画像はサイズを変更せずに、そのまま最高解像度で表示されます。	

カラー調整メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使ってカラー調整を選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
カラーモード	画面に表示する画像の種類に最もあったカラーモードを選択します。	
	標準	基本的な PC アプリケーションで使用します。
	Adobe RGB	Adobe® RGB 対応周辺機器でより忠実に色を再現します。
	sRGB	sRGB 対応周辺機器でより忠実に色を再現します。

アイテム	機能		範囲
	モノクロ	モノクロのテーマを適用します。	
	写真	静止画を見るときに使用します。	
	ブルーライト軽減	目に青い光があまり当たらないように、ディスプレイのブルーライトを軽減します。  各ブルーライト軽減モードの値は、標準モードと比較してブルーライトがどの程度軽減されるかを示しています。	
マルチメディア		マルチメディア鑑賞用です。	-30%
ウェブサーフィン		インターネットサーフィン用です。	-50%
オフィス		ビジネスまたはオフィス環境用です。	-60%
閲覧		電子書籍やドキュメントの閲覧。	-70%
	校正 1	Palette Master という付属のキャリブレーションソフトウェアと測色計（別売り）で最適化されたキャリブレーション結果を適用します。詳細は、BenQ ホームページ (HP) 内の製品ページなどを参照してください。	
	校正 2		
	ユーザー 1	ユーザー定義による色設定の組み合わせを適用します。	
	ユーザー 2		
輝度	明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。		0 から 100
コントラスト	暗いエリアと明るいエリアの差を調整します。		0 から 100
シャープネス	被写体の鮮明さを調整します。		0 から 10

アイテム	機能		範囲
色温度	5000K	画像に色合い（寒色または暖色）を適用します。色温度の単位は K (Kelvin) 度です。色温度を低くするとディスプレイが赤くなり、色温度を高くすると青くなります。  設定が調整されていると、一部のカラーグラデーションが表示されない場合があります。	
	6500K		
9300K			
ユーザー設定	赤、緑、青の原色を混ぜ合わせることによって、画像の色合いを変更します。次に R （赤）、 G （緑）、 B （青）メニューに進み、設定を変更します。 この値を下げると画像の各色が変わります。（たとえば、青のレベルを下げると、黄色がかかった色合いになります。緑のレベルを下げると、画像はマゼンタに近い色になります。）		<ul style="list-style-type: none"> • R ゲイン (0 から 100) • G ゲイン (0 から 100) • B ゲイン (0 から 100)
ガンマ	トーンの輝度を調整します。		<ul style="list-style-type: none"> • 1.6 • 1.8 • 2.0 • 2.2 • 2.4 • 2.6
色域 (カラーモードが Adobe RGB、sRGB、モノクロ、校正に設定されている場合には有効になりません)	Adobe RGB	Adobe® RGB 対応周辺機器に適しています。	
	sRGB	sRGB 対応周辺機器に適しています。	
色相	人間の目に映る色の濃淡を調整します。  設定が調整されていると、一部のカラーグラデーションが表示されない場合があります。		<ul style="list-style-type: none"> • R • G • B • C • M • Y

アイテム	機能	範囲
彩度	<p>色の純度を調整します。</p> <p> 設定が調整されていると、一部のカラーグラデーションが表示されない場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • R • G • B • C • M • Y
黒レベル	暗いエリアのルミナンスを調整します。	0 から 10
色設定を保存	カスタマイズした色の新しい設定を保存します。	<ul style="list-style-type: none"> • ユーザーモード1 • ユーザーモード2
色のリセット	カスタム設定色をデフォルト値に戻します。	<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ

各カラーモードのメニュー オプション

設定したカラーモードによって、設定できるカラー調整のオプションが異なります。カラーモードとディスプレイ オプションは次のとおりです。

設定	カラーモード							
	標準	Adobe RGB	sRGB	モノクロ	写真	ブルーライト軽減	校正	カスタム
輝度	✓	✓	✓	✓	✓	✓	不可	✓
コントラスト	✓	✓	✓	✓	✓	✓	不可	✓
シャープネス	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
色温度	5000K/ 6500K/ 9300K	5000K/ 6500K/ 9300K	5000K/ 6500K/ 9300K	5000K/ 6500K/ 9300K	5000K/ 6500K/ 9300K	不可	不可	✓
ガンマ	1.8 / 2.2	1.8 / 2.2	1.8 / 2.2	1.8 / 2.2	1.8 / 2.2	1.8 / 2.2	不可	✓
色域	✓	不可	不可	不可	✓	✓	不可	✓
色相	不可	不可	不可	不可	不可	不可	✓	✓
彩度	不可	不可	不可	不可	不可	不可	✓	✓
黒レベル	✓	✓	✓	✓	✓	不可	不可	✓

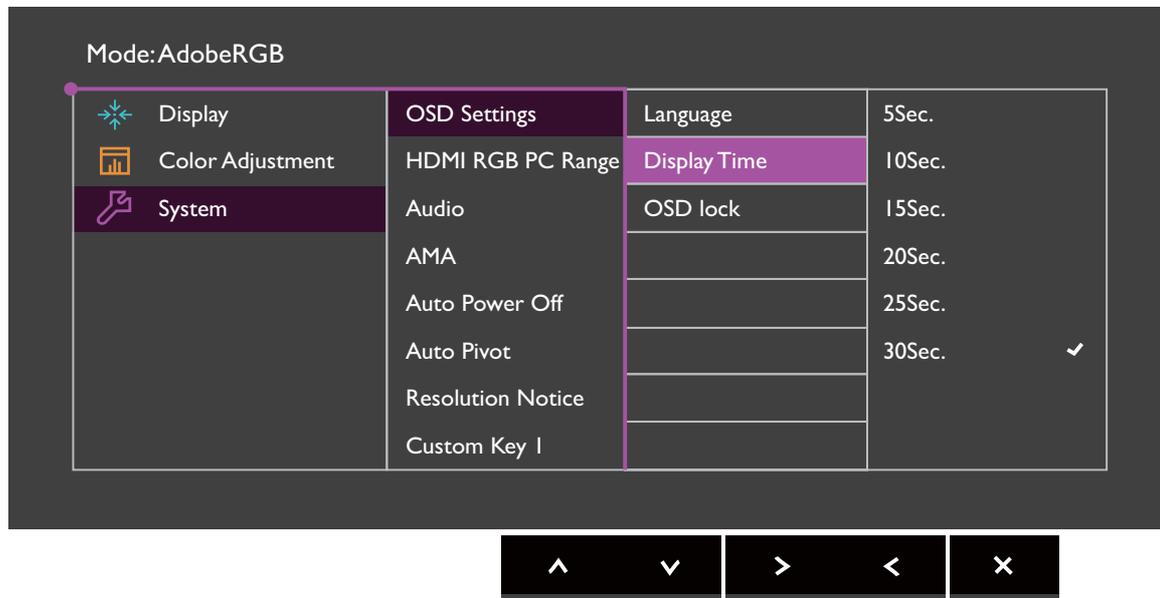


✓：すべてのオプションを調整できます。

不可：すべてのオプションは調整できません。

システムメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使ってシステムを選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能		範囲
OSD 設定	言語	<p>OSD メニューの言語を選択します。</p> <p> 本製品をお求めになった地域によっては、OSD に表示される言語オプションが右図とは異なる場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • English • Français • Deutsch • Italiano • Español • Polski • Český • Magyar • SiCG/BiH/CRO • Română • Nederlands • Русский • Svenska • Português • 日本語 • 繁體中文 • 简体中文
	表示時間	OSD メニューの表示時間を調整します。	<ul style="list-style-type: none"> • 5 秒 • 10 秒 • 15 秒 • 20 秒 • 25 秒 • 30 秒
	OSD ロック	<p>モニタ設定が誤って変更されるのを防止します。この機能が有効になっている間は、OSD コントロールとホットキーはすべて無効になります。</p> <p> OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。</p>	
HDMI RGB PC 範囲	カラースケールの範囲を決定します。接続した HDMI デバイスの RGB 範囲の設定と一致するオプションを選択してください。		<ul style="list-style-type: none"> • RGB (0 から 255) • RGB (16 から 235)

アイテム	機能		範囲
オーディオ	音量調整	音量を調整します。	•0 から 100
	ミュート	オーディオ入力を無音にします	•オン •オフ
AMA	LCD パネルのグレーレベルの応答時間を短縮化します。		•オン •オフ
自動電源オフ	省電力モードで、モニタが自動的にオフになるまでの時間を設定します。		•オフ •10 分 •20 分 •30 分
自動回転	モニタと一緒に OSD メニューも回転させます。		•オン •オフ
解像度についての注意	モニタが新しい入力ソースを検出したときに、推奨する解像度を表示するかどうかを設定します。		•オン •オフ
カスタムキー 1	カスタム キー 1 でアクセスできる機能を設定します。		•輝度 •コントラスト •入力 •カラーモード •色温度 •ガンマ •色域
カスタムキー 2	カスタム キー 2 でアクセスできる機能を設定します。		
カスタムキー 3	カスタム キー 3 でアクセスできる機能を設定します。		
コントローラキー 1	コントローラキー 1 で機能やセットアップメニューにアクセスできるように設定します。		•標準 •Adobe RGB
コントローラキー 2	コントローラキー 2 で機能やセットアップメニューにアクセスできるように設定します。		•sRGB •モノクロ
コントローラキー 3	コントローラキー 3 で機能やセットアップメニューにアクセスできるように設定します。		•写真 •ブルーライト軽減 •校正 1 •校正 2 •ユーザー 1 •ユーザー 2

アイテム	機能	範囲
DDC/CI	<p>PC のソフトウェアからモニタ設定を行うことができます。</p> <p> Video Electronics Standards Association (VESA) により開発された DDC/CI (Display Data Channel/Command Interface の略) は、既存の DDC 規格を拡張したものです。DDC/CI 機能はソフトウェアを使ってモニタコントロールからリモート診断を送信することができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •オン •オフ
情報	<p>モニタのプロパティ設定を表示します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •入力 •現在の解像度 •最適解像度 •モデル名
すべて元に戻す	<p>すべてのモード、色、その他の設定を工場出荷時のデフォルト値に戻します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •はい •いいえ

トラブルシューティング

よくある質問 (FAQ)

- ?** 画像がぼやける。
- ✓** CD の「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ?** ネイティブ（最大）解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合：
- ✓** CD の「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの指示にしたがってください。ネイティブ解像度を選択します。
- ?** ピクセル エラーが表示される。
- 一部のピクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合
- ✓**
- LCD スクリーンをきれいに掃除してください。
 - 電源のオン / オフを切り替え。
 - モニタの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。
- ?** 画像が不自然な色で表示される。
- ✓** 画像が黄、青、または薄いピンク色で表示される場合。
- カラー調整と色のリセットを選択した後、はいを選択して色設定を初期値に戻します。
- それでもイメージが正しく表示されず、OSD が不自然な色で表示されている場合は、3つの基本色のうちいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
- ?** スクリーン上に表示される静止画像に薄い影が写ることがあります。
- ✓**
- 省電力機能を有効にして、コンピュータとモニタを一定時間使用しない状態が続いた場合、低消費電力の「スリープ」モードに入るようにしてください。
 - 画像の残像が残らないようにスクリーンセーバをお使いください。

- ? LED は白かオレンジ色です。
- ✓
- LED が白く点灯しているときには、モニタの電源が入っています。
 - LED が白く点灯し、画面に「範囲外です」というメッセージが表示されている場合は、モニタがサポートしていない画面モードを使用しています。モニタがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。「スクリーンの解像度の調整」リンクの「プリセット 画面モード」セクションをお読みください。
 - LED がオレンジ色に点灯している場合は、省電力モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
 - LED がオフであれば、電源のメインソケット、外部電源、メインスイッチをチェックしてください。
- ? 画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく。
- ✓ CD の「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ? モニタは最高解像度に設定されていますが、画像はまだ歪んでいます：
- ✓ 異なる入力ソースの画像は、モニタの最高解像度で表示すると歪んだり、引き伸ばされたりする場合があります。それぞれの入力ソースを最高の状態で表示するには、**縦横比**で入力ソースに合った適切な縦横比を設定してください。詳細は、[40 ページの「縦横比」](#)を参照してください。
- ? 画像が片側に寄ってしまう。
- ✓ CD の「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ? OSD コントロールにアクセスできません。
- ✓ ロックされた状態にプリセットされている OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。
- ? 外付けスピーカーから音が出ない。
- ✓
- ヘッドフォンを外してください（モニタにヘッドフォンが接続されている場合）。
 - 出力が正しく接続されていることを確認してください。
 - 外付けスピーカーが USB デバイスである場合は、正しく接続されていることを確認してください。
 - 外付けスピーカーの音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。

それでも解決できないときは

このガイドの指示に従って調整を行っても問題が解決しない場合には、お買い上げいただいた販売店にご連絡いただくか、servicejp@BenQ.com まで電子メールにてお問い合わせください。